

# 平成21年度予算が成立 「5つの元気」施策がスタート

平成21年度予算が市議会3月定例会で可決成立しましたので、その概要をお知らせします。  
問合せ財政課 ☎551・1534

## 一般会計

平成21年度の一般会計予算は203億5,400万円、前年度に比べて0.8%の増加となりました。大規模事業(拜島駅自由通路整備事業・牛浜駅自由通路整備事業・福生野球場整備事業・市営競技場整備事業・福生病院組合建設費負担金を除いた比較では、0.5%の増額と

前年度と比較すると、歳出ではおもに拜島駅自由通路整備事業の減少による土木費等が減少する一方、福生野球場整備事業等による教育費の増加や民生費が増加しています。歳入ではおもに地方交付税のうち普通交付税

等が増加しています。また、本年度から5つの元気施策がスタートします。

## 歳入

■市税1.1%減

前年度に比べ9,228万円の減額です。固定資産税、軽自動車税、たばこ税、都市計画税が減少しました。

■利子割交付金40.9%減

金利引き下げに伴い、4,262万6千円の減額となっています。

■地方消費税交付金10.8%増

消費税の納期の関係から実質的に13か月分となることから増額となっています。

■自動車取得税交付金32.2%減

自動車販売台数の減少などにより、4,378万7千円の減額となっています。

■使用料及び手数料10.1%減

市民会館、熊川地域体育館及び福生地域体育館の指定管理者制度移行による教育使用料の減額により、4,773万5千円の減額となりました。

■地方交付税6.8%増

すべての自治体が一定水準の行政サービスを行なえるよう国が交付するもので、国の予算の増額と20年度交付見込額の増加に伴い、1億4,833万8千円の増額となっています。

■国庫支出金2.6%減

拜島駅自由通路整備事業に伴う道路交通環境改善促進事業補助金や第一中学校防音機能復旧(復機)事業補助金等の減少により、7,6

26万1千円の減額となりました。

■都支出金11.9%増

市町村総合交付金、子育て推進交付金等の増加により、2億8,316万8千円の増額となりました。

■繰入金18.9%増

基金の取崩しや特別会計からの収入で、都市施設整備基金から2億7,000

万円、学校施設等整備基金から8,000万円、市営住宅等管理基金から4,000万円、再編交付金事業基金から6,101万2千円、ふるさと人づくりまちづくり基金から1,000万円を繰り入れます。また、一般増額となりました。

■民生費10.0%増

また、赤字地方債である臨時財政対策債の借入れは、20年度に引き続き行な

## 歳出

■総務費1.6%増

おもに行政運営に必要な経費ですが、今年度は衆議院議員選挙、都議会議員選挙費の増加などにより、3,622万3千円の増額となっています。

■民生費2.1%増

障害者・高齢者・児童福祉等のための経費で、1億6,767万6千円の増額となっています。おもに保育所運営委託料や障害者生活介護サービス費などの増加によるものです。

■衛生費0.5%増

保健衛生や環境対策、ごみ処理等のための経費で、1,256万8千円の増額です。おもに西多摩衛生組合負担金等の増加によるものです。

■商工費38.8%増

商工業の振興のための経費で、3,628万4千円の増額です。おもに商店街振興基本調査委託料などの増加によるものです。

## 5つの元気施策のおもなもの

### ④ まちが元気

#### 町会等会館建設費等補助金の見直しを実施

町会等会館の老朽化による建て替え、耐震補強等を促進する補助金の補助率及び限度額を改正します。

#### 中小企業振興資金融資制度を改正

中小企業への振興資金の融資限度額の引き上げなど、制度を拡充し、商工業の振興を図ります。

#### 地球温暖化対策設備助成制度を導入

住宅用省エネルギー機器や新エネルギー機器を設置した市民に対して、費用の一部を助成し、地球温暖化対策を推進していきます。

### ⑤ スリムな市役所が元気

市民会館、熊川地域・福生地域体育館の指定管理者制度導入、福生保育園民営化などを実施します。

### ★5つの元気以外のおもな事業

#### 拜島駅自由通路整備事業

7月までの工事で、拜島駅南口にエレベーター、エスカレーターの設置をします。

#### 小学校通級指導学級設置事業

特別支援教育を推進するため、五小、六小に加えて、三小に通級指導学級を設置します。

#### 福生野球場整備事業

年間を通して多目的に使用でき、バリアフリー等に対応した施設の整備を行ないます。

## 一般会計予算の構成 総額203億5,400万円

